



障害のある子どもたちの発達支援

社会福祉子ども学科 福祉子ども学専攻

林 恵津子 教授

【研究分野】 就学前の子どもの発達支援、重症心身障害児の発達評価
 【キーワード】 発達障害、特別支援教育・保育、重症心身障害児
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=206haya>



研究概要

幼稚園や保育所における発達支援

集団の中で障害のある子どもない子ども「皆ととも育つ」支援のあり方を探っています。

内因性瞬目を指標とした重症心身障害児・者の発達評価

瞬きを用いて興味関心や注意の持続について評価を行っています。

研究紹介

幼稚園や保育所における発達支援

幼稚園や保育所には、発達に課題のある子どもたちが少なからず在籍しています。集団の中で障害のある子どもない子ども「皆ととも育つ」支援のあり方を探っています。

内因性瞬目を指標とした重症心身障害児・者の発達評価

重症心身障害児・者は重度の身体障害があるために、感情や意図を表すことに制限があります。そのため、働きかけなどを受けとめているか、体の動きや表情で判断が難しく、支援者や保護者の燃え尽きの原因にもなっています。

瞬きは厳しい運動障害があっても発現することが多く、簡便な機器で記録できます。そこで、瞬きを用いて興味関心や注意の持続について評価を行っています。

講座テーマ紹介

自治体や事業所から依頼を受けて以下のような研修を開催しています。

- ・ 幼稚園や保育所における発達障害のある子どもの支援のあり方
- ・ 保護者支援のあり方
- ・ 乳幼児の発達の道すじ
- ・ 障害のある子どもたちの就学支援

アピールポイントなど

子どもが持つ力を最大限に発揮し幸せに成長できるよう、子ども中心にした支援を大切にしています。